

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	6 防災に強いまちづくり											
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	北九州市											
計画の目標	災害時に円滑かつ迅速な応急活動を支える緊急輸送道路等の耐震補強や保全工事および防災上必要な道路整備等を実施し、市民がより安全で安心できる道づくりを行う。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	13,086	A	13,086	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	緊急輸送道路および鉄道・直轄国道等を跨ぐ橋梁、トンネル、大型カルバート、門型標識の道路施設について、より安全性を高めた長寿命化対策として耐震・耐荷・老朽化対策を実施し(リニューアル対策)、災害時の緊急輸送道路ネットワーク等を確保、長寿命化による将来の維持管理費軽減を図ることで道路ネットワークの安全性および信頼性が向上する。 老朽化対策が急がれる橋梁(128橋)に対する整備箇所の割合 (老朽化対策完了率) = (老朽化対策完了箇所) / (老朽化が急がれる橋梁数)	48%	74%	100%
2	緊急輸送道路および鉄道・直轄国道等を跨ぐ橋梁、トンネル、大型カルバート、門型標識の道路施設について、より安全性を高めた長寿命化対策として耐震・耐荷・老朽化対策を実施し(リニューアル対策)、災害時の緊急輸送道路ネットワーク等を確保、長寿命化による将来の維持管理費軽減を図ることで道路ネットワークの安全性および信頼性が向上する。 老朽化対策のトンネル(42箇所)に対する整備箇所の割合 (老朽化対策完了率) = (老朽化対策完了箇所) / (老朽化対策の全トンネル数)	7%	21%	26%
3	緊急輸送道路および鉄道・直轄国道等を跨ぐ橋梁、トンネル、大型カルバート、門型標識の道路施設について、より安全性を高めた長寿命化対策として耐震・耐荷・老朽化対策を実施し(リニューアル対策)、災害時の緊急輸送道路ネットワーク等を確保、長寿命化による将来の維持管理費軽減を図ることで道路ネットワークの安全性および信頼性が向上する。 老朽化対策の大型カルバート(17箇所)に対する整備箇所の割合 (老朽化対策完了率) = (老朽化対策完了箇所) / (老朽化対策の全大型カルバート数)	0%	11%	23%
4	緊急輸送道路および鉄道・直轄国道等を跨ぐ橋梁、トンネル、大型カルバート、門型標識の道路施設について、より安全性を高めた長寿命化対策として耐震・耐荷・老朽化対策を実施し(リニューアル対策)、災害時の緊急輸送道路ネットワーク等を確保、長寿命化による将来の維持管理費軽減を図ることで道路ネットワークの安全性および信頼性が向上する。 老朽化対策の門型標識(30箇所)に対する整備箇所の割合 (老朽化対策完了率) = (老朽化対策完了箇所) / (老朽化の全門型標識数)	0%	40%	80%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	(国)3号ほか4路線(中川橋ほか)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						59		策定済	
	A01-002	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)有毛引野線ほか地方道路線(夕張第二跨線橋ほか)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							756		策定済
	A01-003	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)金田菜園場1号線ほか市道路線(愛宕跨線橋ほか)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							1,534		策定済
	A01-004	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	(国)322号ほか2路線(新金辺隧道ほか4箇所)	トンネル修繕	北九州市							770		策定済
	A01-005	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)門司行橋線ほか5路線(金比羅隧道ほか19箇所)	トンネル修繕	北九州市							157		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-006	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)本城184号線ほか7路線(本城第二トンネルほか16箇所)	トンネル修繕	北九州市						60		策定済	
	A01-007	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	(国)322号(モノレール耐震化等対策)	耐震補強・修繕 L=4.8km	北九州市						2,036		策定済	
	A01-008	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	修繕	(都)5号線ほか(モノレール耐震化等対策)	耐震補強・修繕 L=4.0km	北九州市						2,639		策定済	
	A01-009	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	(国)322号(1箇所)	大型カルバート修繕	北九州市						0		策定済	
	A01-010	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)長行田町線(1箇所)	大型カルバート修繕	北九州市						2		策定済	
	A01-011	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)長野葛原1号線ほか11路線(15箇所)	大型カルバート修繕	北九州市						27		策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-012	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	計画調査	(国)199号ほか4路線(橋梁定期点検)	市内全域の橋梁定期点検・計画策定	北九州市						64		策定済
	A01-013	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	計画調査	(主)門司行橋線ほか地方道路線(橋梁定期点検)	市内全域の橋梁定期点検・計画策定	北九州市						1,232		策定済
	A01-014	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	計画調査	(国)199号ほか4路線(トンネル定期点検)	市内全域のトンネル定期点検・計画策定	北九州市						10		策定済
	A01-015	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	計画調査	(主)門司行橋線ほか地方道路線(トンネル定期点検)	市内全域のトンネル定期点検・計画策定	北九州市						68		策定済
	A01-016	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	計画調査	(国)199号ほか2路線(横断歩道橋定期点検)	市内全域の横断歩道橋定期点検・計画策定	北九州市						8		策定済
	A01-017	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	計画調査	(主)門司行橋線ほか地方道路線(横断歩道橋定期点検)	市内全域の横断歩道橋定期点検・計画策定	北九州市						57		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-018	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	計画調査	(国)322号(モノレール定期点検)	モノレール定期点検・計画策定	北九州市						97		策定済
		P2から移行																	
	A01-019	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	計画調査	(1)徳力葛原線ほか4路線(モノレール定期点検)	モノレール定期点検・計画策定	北九州市						88		策定済
		P2から移行																	
	A01-020	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	計画調査	(国)322号(大型カルバート定期点検)	市内全域の大型カルバート定期点検・計画策定	北九州市						0		策定済
		P2から移行																	
	A01-021	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	計画調査	(主)長行田町線ほか地方道路線(大型カルバート定期点検)	市内全域の大型カルバート定期点検・計画策定	北九州市						18		策定済
		P2から移行																	
	A01-022	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	(国)211号ほか2路線(上の原歩道橋ほか11橋)	横断歩道橋修繕	北九州市						156		策定済
		P2から移行																	
	A01-023	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(県)湯川赤坂線ほか地方道路線(霧ヶ丘横断歩道橋ほか33橋)	横断歩道橋修繕	北九州市						290		策定済
		P2から移行																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-024	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(2) 紅梅幸神1号線ほか市道路線(東鳴水横断歩道橋ほか37橋)	横断歩道橋修繕	北九州市						222		策定済	
		P2から移行																		
	A01-025	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他) 上到津26号線ほか4路線(川崎橋ほか4橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							114		策定済
	A01-026	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	(国) 199号(砂津大橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							380		策定済
	A01-027	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主) 有毛引野線ほか1路線(中蓮橋ほか2橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							15		策定済
	A01-028	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主) 直方行橋線(平尾台3号橋ほか2橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							74		策定済
	A01-029	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主) 小倉中間線(瀬戸口橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							0		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-030	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)藤田38号線ほか1路線(黒崎跨線橋ほか1橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						0	策定済	
	A01-031	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)千代12号線ほか4路線(石坂歩道橋ほか4橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						676	策定済	
	A01-032	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	(国)3号(葛葉一の橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						0	策定済	
	A01-033	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)門司行橋線(谷川2号橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						0	策定済	
	A01-034	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)小倉中間線(上音滝橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						21	策定済	
	A01-035	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)小倉中間線(金水橋)	橋梁更新	北九州市						431	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-036	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)神岳1号線ほか8路線(神岳歩道1号橋ほか8橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						50		策定済	
	A01-037	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)門司行橋線(桜上の橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							0		策定済
	A01-038	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(1)則松光明1号線(長崎町跨線橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							137		策定済
	A01-039	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)金剛58号線(金剛橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							273		策定済
	A01-040	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)有毛引野線(本城橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							0		策定済
	A01-041	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)小倉中間線ほか2路線(網代橋ほか3橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							29		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-042	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)大蔵25号線ほか3路線(南河内橋ほか3橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市						26		策定済	
	A01-043	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(他)景勝町2号線ほか1路線(傾城橋ほか1橋)	橋梁耐震補強・修繕	北九州市							14		策定済
	A01-044	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)三萩野魚町線ほか地方道路線(香春口横断歩道橋ほか2橋)	横断歩道橋修繕	北九州市							74		策定済
A01-045	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)小倉停車場線ほか地方道路線(小倉南口デッキほか2橋)	横断歩道橋修繕	北九州市							364		策定済	
A01-046	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	修繕	(1)中央桃園1号線(平原横断歩道橋)	横断歩道橋修繕	北九州市							48		策定済	
A01-047	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	都道府県道	修繕	(主)有毛引野線(引野横断歩道橋)	横断歩道橋修繕	北九州市							10		策定済	



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
北九州市建設局道路計画課が事後評価を実施。 学識経験者に意見聴取を実施。 北九州市立大学 地域戦略研究所 内田教授 九州工業大学 大学院工学研究院 寺町准教授	令和4年度
	公表の方法
	北九州市ホームページに掲載。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	馬場山跨線橋や新折尾トンネル等の老朽化対策や、葛原跨線橋等の耐震対策を概ね計画通り実施し、市民の安全・安心な交通環境の確保や災害時のネットワークの確保が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
令和2年度から、道路メンテナンス事業が個別補助化され、今後は個別補助事業で、引き続き道路施設の老朽化対策を実施する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	老朽化対策完了率（橋梁）		
	最終目標値	100%	橋梁においては馬場山跨線橋など93橋の対策を完了した。その他の瀬見跨線橋など5橋においては、順次設計に着手しており、令和7年度までの完了を目標に対策を行っていく。
	最終実績値	95%	
2	老朽化対策完了率（トンネル）		
	最終目標値	26%	トンネルにおいては新折尾トンネルなど16箇所の対策を完了した。法定点検の結果、想定より要対策箇所が少なく、目標を大幅に上回る完了率となった。
	最終実績値	89%	
3	老朽化対策完了率（大型カルバート）		
	最終目標値	23%	大型カルバートにおいては小倉北2号など2箇所の対策を完了した。法定点検の結果、想定より要対策箇所が少なく、目標を大幅に上回る完了率となった。
	最終実績値	100%	
4	老朽化対策完了率（門型標識）		
	最終目標値	80%	門型標識においては国道495号など2施設で対策を完了した。法定点検の結果、想定より要対策箇所が少なく、目標を上回る完了率となった。
	最終実績値	100%	